

# JOKATSU



令和5年度 旭川未来会議2030

女性活躍分野テーマ

**「できる」を実現する**  
旭川市で女性活躍を進めるために



2023年10月24日  
女性活躍分野

# 「女性活躍」が実現した社会とは。

1



女性であること  
による負荷が  
解消されている

自分の行動を自分で決定でき、  
家庭での負担が偏っていない

2



誰にとっても  
働きやすい職場環境が  
整備されている

健康課題や各ライフステージ  
に対応できる職場環境

3



男女が対等に  
話し合いのできる  
環境が整っている

対等に意見を出し合う意識醸成と、  
男女の数の均衡を達成

# 旭川市の現状と課題

1



## 無意識の思い込みや 偏見による 女性への負担・障壁

固定的役割分担意識による女性への負担が大きく、家庭事情によるキャリア断念も女性に偏向

2



## 就労における制約が 女性に偏向

育児や介護に伴う働き方の制約が女性に偏りがちで、キャリア形成や就労継続が困難

3



## 意思決定過程への 女性参画が不十分

議会や団体役員、企業における管理職など、意思決定過程に参画できる立場の女性割合が低い

# 課題解決に向けた取組

- ① 支える側・支えられる側が互いに過度な負担を感じず、相互に理解・配慮しながらいきいきと働き続けられる環境をつくる

共働きの円滑な  
継続に向けた  
行政・企業による  
サポート体制の構築

親の負担を軽減する  
環境づくり

- ② 古い価値観や慣習に執着する人と共に仕事と生活の両立という新たな価値観による、誰もが働きやすい職場環境をつくる

業務以外での  
コミュニケーション機会  
の創出

「やりたいこと」の  
発見と実現をサポート

- ③ 働き方に課題を感じていたり、自信を持ってない女性が、仕事でもやりがいや楽しみを感じられる支援

働き方に関する  
体験機会や  
個別アドバイスの提供

多様な働き方の  
マッチング

- ④ 市議会や附属機関などの取組に関心を持っていない女性を、政策決定の場や話し合いの場に参画させる仕組み

カジュアルに参加できる  
仕組みづくり

既存の体制とは異なる  
新たな検討の場を創出

# 女性活躍推進施策 提案 1

日替わり  
センサー  
ちょっと  
聞いて！



## あさひかわ

# 女性のキャリアの保健室

— 働く女性の悩みをまるっと相談 —



# 01 なんで「保健室」？（コンセプト）

## 保健室のように 気軽に駆け込める、 応急処置と対策の場所。

具合が悪いのにムリしたら後々大変なことになる。

周りにも迷惑がかかったりもする。

女性の「働く」を取り巻く悩みも一緒。

「できなくなりそう」を「できる」へ変える取組です。

保健室ってどんなところ？

けがや身体の調子が悪いときに応急処置を行い、

そこから原因やこれからどうすればいいかなど、

健康上の問題を自ら見つけ、

それを解決するための手立てを考える所。



# 02 今日も誰かが悩んでいる（現状/課題）

結婚、配偶者の転勤による引っ越し、妊娠、出産、子育て  
核家族、親の介護、健康課題、配偶者や世代間の考えの違い  
会社や同僚の負担や思い…。

**女性が働くには  
あまりに多すぎる弊害**

**早めの  
応急処置と  
対策を！**



独りで抱えるにはもう限界を超えています。

共働き世帯はどんどん増加  
働く女性のサポート体制  
は少なすぎる。



悩みや困りごとへの  
アドバイスや支援情報を  
得られない。



助けになりたい有資格者の  
スキル活用の場は  
少ない。

必要とする女性と  
つながれない。



# 03 働く女性の悩み（具体例）

01

キャリアを積みた  
いけど  
子どももほしい。  
(20代女性)



キャリア形成

02

子どもが産まれて  
から  
お互いの働き方で  
ケンカばかり…  
(30代女性)



コミュニケーション

03

更年期症状が  
ひどくて  
働きたいのに  
働けない。  
(50代女性)



健康課題

04

家も仕事も  
常にバタバタ  
しちゃって  
もう限界です(泣)  
(40代女性)



時間やお金の  
バランス

05

自分らしい起業を  
叶えたい。  
(30代女性)



起業

# 04 相談対応イメージ（事業内容）

月

**キャリアのこと**

〈日替わりセンセー〉キャリアコンサルタント

火

**家族や職場の人とのコミュニケーションのこと**

〈日替わりセンセー〉社会福祉士、コーチ

水

**健康のこと**

〈日替わりセンセー〉保健師、助産師、看護師

木

**時間やお金、ワーク・ライフ・バランスのこと**

〈日替わりセンセー〉各種コンサルタント

金

**起業のこと**

〈日替わりセンセー〉起業コンサルタント

相談したいテーマ  
の曜日に行けば  
いいのね。



気軽に  
相談しやすい  
雰囲気♪



# 05 周知・PR

## 窓口設置を広くPR 周知イベントの開催

事業説明、センサー紹介、  
相談会の実施

知る・見る・体験する



## 働く女性に届ける 企業を通じた周知

企業を巻き込み  
女性従業員に周知を依頼

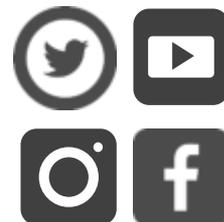
働く女性に直接アプローチ



## 稼働年齢層に届ける SNS・HPの有効活用

忙しい稼働年齢層の  
関心にアプローチ。

日常の中で情報獲得



せっかくの取組の「知らない」を解消



# 06 きっと、こんな未来が待っている。(効果)

女性も就労継続と  
キャリア形成ができる！

働きがいを生み出す



企業での取組が進む

旭川市全体で  
ワークライフバランス  
が実現



有資格者の  
スキルの活用と  
活躍・雇用の場の創出

悩みの多い女性との  
マッチング



女性活躍に**本気**で取り組む  
「旭川市」を内外に大々的にPR

若い世代にも  
親しまれる市役所に

**LOVE ASAHIKAWA**



Asahikawa SUMIMA-SENNEN Ticket

すみま1000

すみま  
1000圓

スミマセン

あさひ  
かわの印

Asahikawa-shi



# すみませんエン THANK YOU! TICKET



# 01 ねらい

## 子育てしながら 働く女性の 精神的負担が過重

周囲に負担がかかることに  
「申し訳ない」気持ちになり  
遠慮や我慢をしてしまう。  
職場に行くのも憂鬱に……。



## サポートする側への 支援を実施

子育て世代を支える周囲の人に「報酬」を提供することで  
互いの過度な負担感を軽減。



## 働く女性の 精神的負担が軽減

## サポートする側の 協力体制の構築

## 企業の 働き方・職場環境への 意識醸成

# 02 事業内容

## すみまセンエン サンキューチケット PROJECT

- ① 育休から復帰した女性に、子どもが3歳になるまでクーポン「すみまセンエン」を月2万円分、配付する。
- ② 毎月の負担額は、**企業1万円+行政1万円**
  - ・市に依存するのではなく企業も痛みを伴うべき
  - ・そういう企業こそが「子育て支援企業」



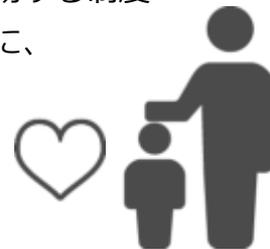
## こそだてっぴー認定制度

- ① すみまセンエンプロジェクト協賛企業を**こそだてっぴー認定企業**として認定する。

### 〈認定要件〉

地元企業で子育て支援(応援)に関して一定の基準をクリアした子育て世代に優しい企業

- ② クーポンは**協賛企業で利用可**
  - ・認定した企業に対して補助する制度
  - ・市が直接補助する代わりに、企業が子育て支援に参画する仕組み



# 03 使用例

## CASE 01

これから会議なのに、子どもが発熱と  
保育園からお迎えコールが！  
隣の同僚が対応を代わってくれた。  
その人にも約束があったはずなのに…

「すみまセンエン」とお礼に1枚  
約束していた人との飲み会の足しにして。



## CASE 02

保育園のお迎えが午後6時まで。  
繁忙期でも残業できず、  
自分の分まで  
周囲の人がカバーしてくれる。

「すみまセンエン」で感謝のお菓子を  
甘いもので疲労回復してください。



# 04 ターゲット / 費用

## ターゲット

育休から復帰して  
子育てしながら働く女性



育休から復帰した女性従業員に  
活躍してもらいたい雇用主



子育てしながら働く人を  
を応援したい企業



## 費用試算

- ・負担額は、企業 **1万円** + 行政 **1万円**
- ・保育施設利用者数（0-2歳） **約2,700人**

年間費用

$2,700人 \times 10,000円 / 月 \times 12月 =$

**3億2,400万円**

# 05 効果

## 支えられる側

子育てしながら  
働くことの  
心理的負担が軽減

周囲とフラットな  
関係の構築

## 支える側

支える側の社員のサポート  
による不満の解消

子育てしながら  
働くことへの  
理解醸成

## 企業

社員の雇用継続

選ばれる企業に

地元企業への還元

子育て世代を応援する  
企業の増

子育てしながら働くことに「すみません」ではなく  
「ありがとう」と言える社会

子育てしながら「働きやすい・働き続けられる」まちの実現



# 女性のキャリアの保健室 と すみませんエン Thank you TICKET で女性の活躍を応援しませんか？

旭川市が、小さな取組から、大きな取組までを積み重ね  
女性が「女性だから」を意識せずに活躍できる  
社会の仕組みや、環境づくりを推進することが  
我々市民の願いです！



**THANK YOU !**

ありがとうございました

伊賀 康博  
江良 万里子  
及川 雄太  
川村 健太  
坂井 寿香  
相馬 淳  
高橋 和恵  
難波 俊哉  
長谷川 愛実  
早川 舞  
山田 貴子

女性活躍分野 参加者

## 分野別会議の経過



1

0705 現状把握

2

0724 課題解決に向けたアイデア出し

3

0825 具体的施策のアイデア出し

4

0914 提案内容の検討と発表者の決定

5

1017 報告資料の検討・決定